

令和元年 6 月 25 日
大 阪 管 区 気 象 台

近畿・中国・四国地方の夏から秋にかけての潮位について
— 浸水・冠水に注意 —

近畿・中国・四国地方では、夏から秋にかけて潮位が高くなるため、
浸水や冠水が発生しやすくなります。

夏から秋にかけては海水温が高くなることなどの影響で、天文潮位^{※1}が高くなり、沿岸地域では浸水や冠水が発生しやすくなります。

今年は7月から11月まで大潮の時期（満月と新月の前後数日）に満潮の潮位が高くなります（図1-1～1-4）。

また、台風や低気圧が接近したり、異常潮位^{※2}が発生したりした場合は、さらに潮位が高くなりますので、より一層の注意が必要です。地元気象台から発表される高潮特別警報・高潮警報・高潮注意報や潮位情報に留意してください。

発表された高潮特別警報・高潮警報・高潮注意報や潮位情報は、地元気象台や大阪管区気象台、気象庁のホームページに掲載しています。また、各地の観測潮位や天文潮位は以下のホームページに掲載していますのであわせてご利用ください。

- ・大阪管区気象台^{※3} : <https://www.jma-net.go.jp/osaka/kaiyo/kaiyo.html>
- ・気象庁 : <https://www.jma.go.jp/jma/index.html>

※1：過去の観測データから求めた潮位の予測値

※2：潮位が比較的長期間（1週間から3か月程度）継続して平常より高く（もしくは低く）なる現象

※3：本資料のリンク <https://www.jma-net.go.jp/osaka/kaiyo/setsu/20190625choui.pdf>

問合せ先：気象防災部 地球環境・海洋課 担当 下田・寺野
電話 06-6949-6653 FAX 06-6949-6160

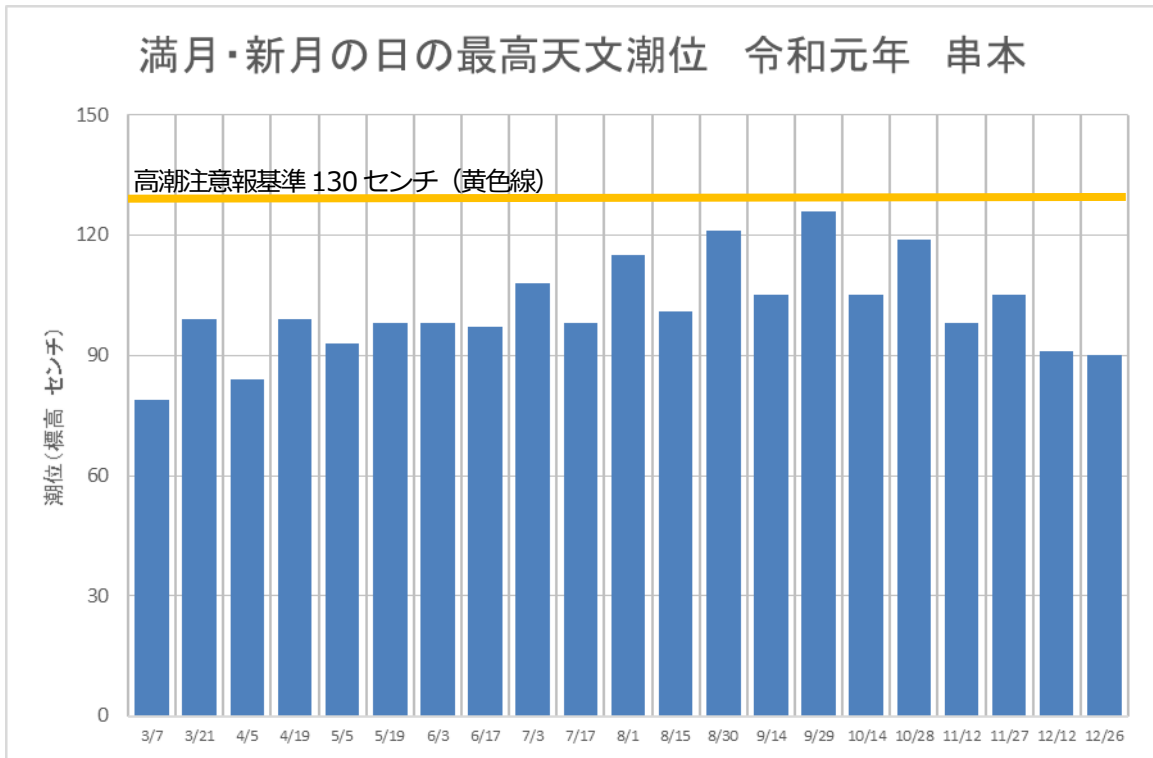


図1-1 満月・新月の日の最高天文潮位 (和歌山県 串本)

グラフの日付は、満月・新月の日を表します。

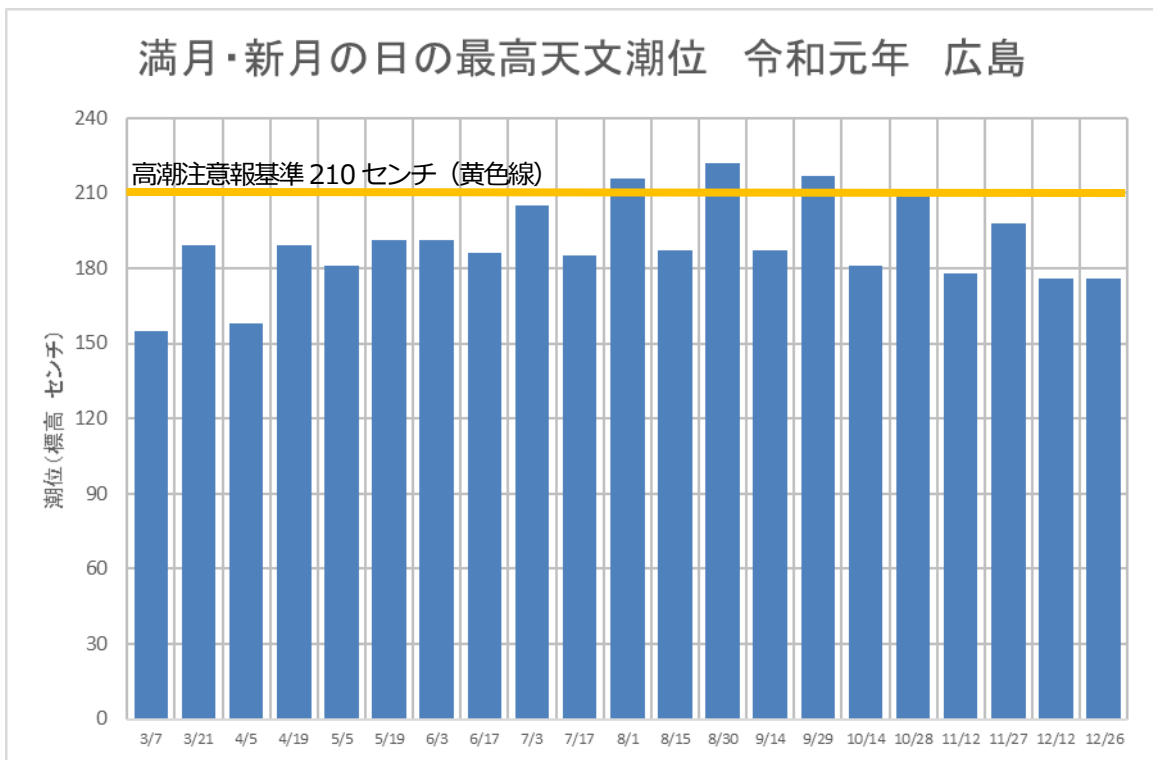


図1-2 満月・新月の日の最高天文潮位 (広島県 広島)

グラフの日付は、満月・新月の日を表します。

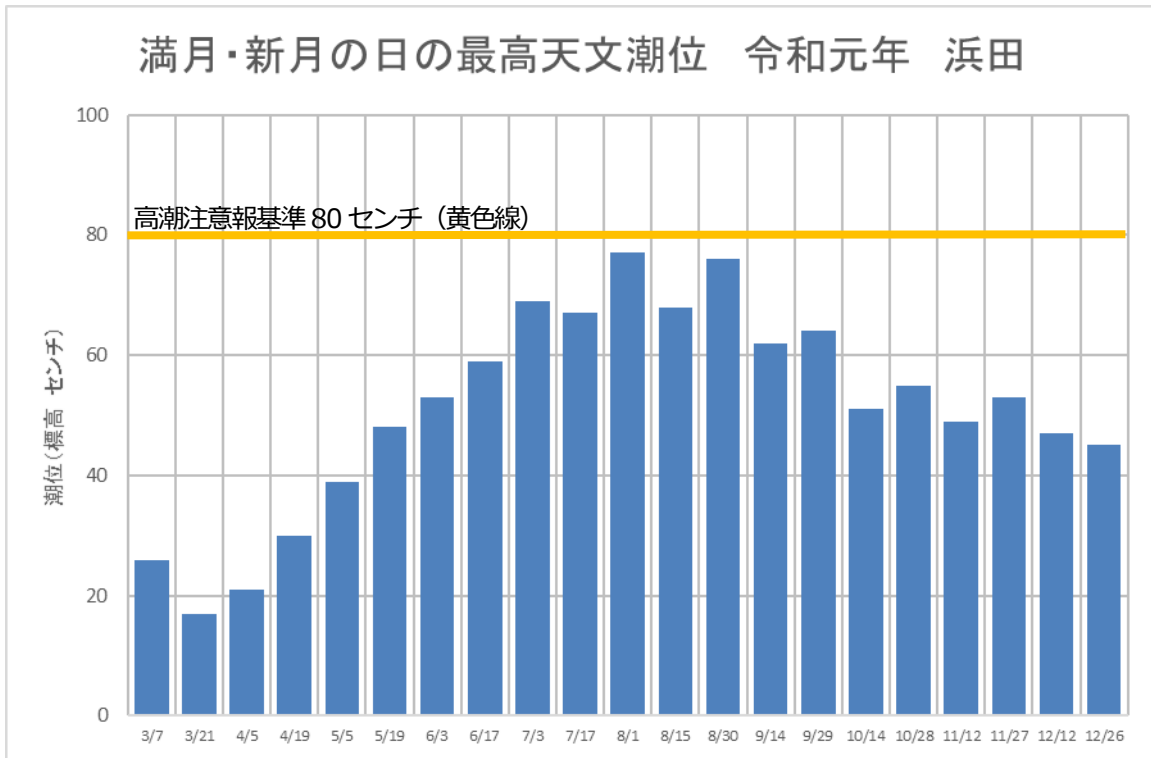


図1-3 満月・新月の日の最高天文潮位（島根県 浜田）

グラフの日付は、満月・新月の日を表します。

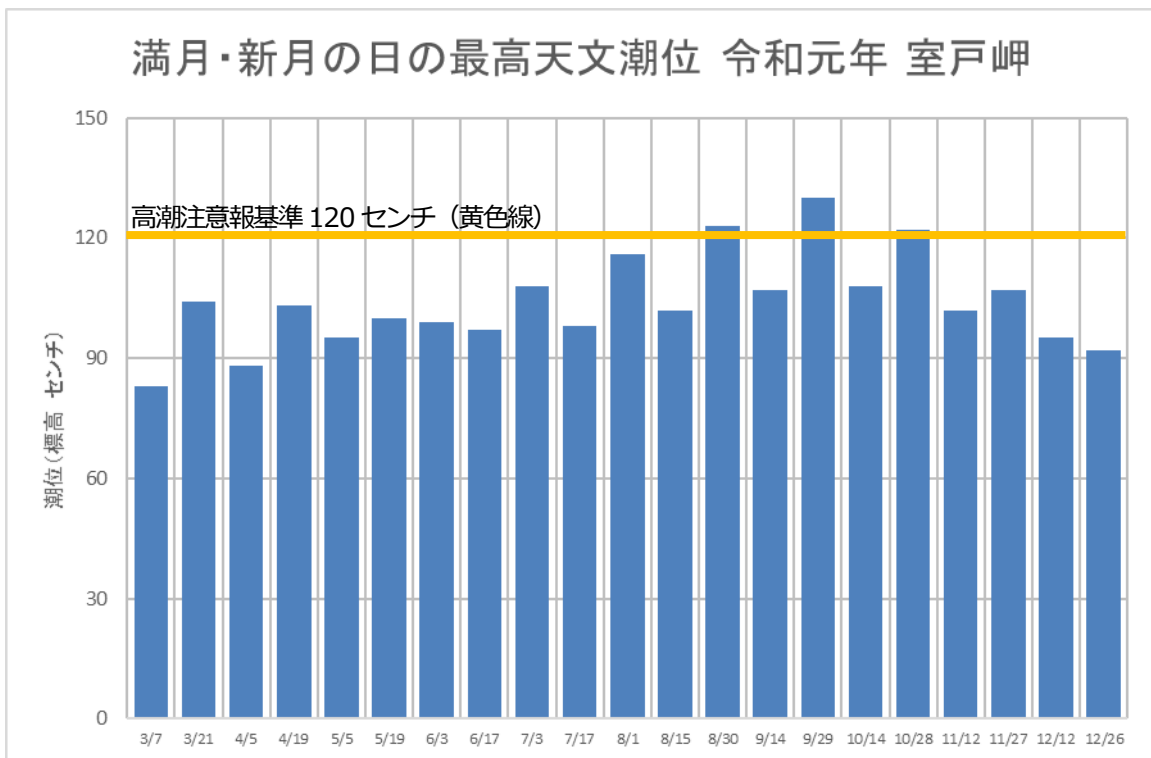


図1-4 満月・新月の日の最高天文潮位（高知県 室戸岬）

グラフの日付は、満月・新月の日を表します。

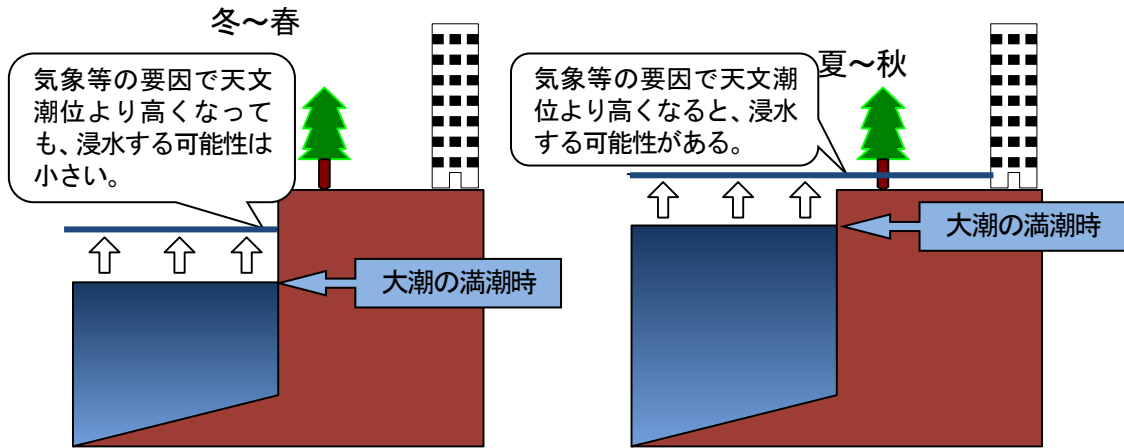


図2 冬～春の潮位と夏～秋の潮位の比較

夏から秋にかけては冬～春に比べて潮位が高くなるため、わずかな水位の上昇で被害発生につながります。

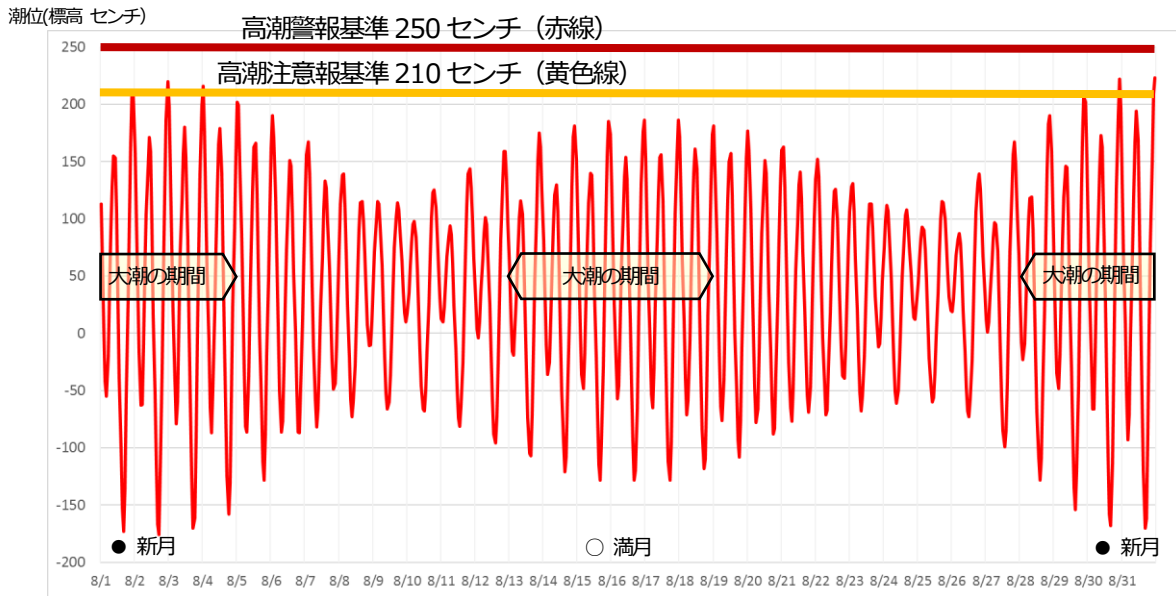


図3 広島における令和元年8月の天文潮位

大潮の時期は満潮と干潮の差が大きくなり、満潮時の潮位が特に高くなります。

表1 令和元年7月以降の満月と新月の日

月	新月	満月
7月	3日	17日
8月	1日、30日	15日
9月	29日	14日
10月	28日	14日
11月	27日	12日
12月	26日	12日

満月や新月の日の前後数日間が大潮の時期にあたります。

また、同じ大潮の時期でも、満潮の潮位が最も高くなる日は、地点によって異なる場合があります。